



平成30年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月11日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710  
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第3四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	45,763	11.7	5,547	14.1	5,640	12.8	3,139	14.3
29年8月期第3四半期	40,971	9.8	4,863	33.6	5,000	41.6	2,746	54.2

(注) 包括利益 30年8月期第3四半期 3,323百万円(10.8%) 29年8月期第3四半期 2,999百万円(52.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第3四半期	38.61	—
29年8月期第3四半期	37.82	—

当社は、平成30年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第3四半期	63,493	25,946	37.8
29年8月期	43,690	22,663	49.6

(参考) 自己資本 30年8月期第3四半期 23,978百万円 29年8月期 21,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	18.00	—	18.00	36.00
30年8月期	—	20.00	—	—	—
30年8月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、平成30年8月期(予想)の期末配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,612	7.8	7,313	19.0	7,306	15.0	4,036	24.0	49.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、平成30年8月期(予想)の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) Curves International, Inc.、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期3Q	82,300,000株	29年8月期	82,300,000株
② 期末自己株式数	30年8月期3Q	981,636株	29年8月期	981,636株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期3Q	81,318,364株	29年8月期3Q	72,618,364株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、平成30年8月期(予想)の1株当たり期末配当金及び平成30年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、堅調な輸出と設備投資により内外需共に伸びているものの、国際協調から遠退く米国が放つ世界経済への各種悪影響が懸念されます。所得水準は持ち直しつつあるものの、個人消費は相変わらず弾みに欠けています。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [カラオケ]

カラオケボックス市場では、全体の需要が伸び悩む中、大手事業者間での勢力図が大きく変わりつつあります。

このような環境下で成長を続けていくために、首都圏を中心とした店舗網の充実に取り組みと共に、他社に無い新しいサービスの創造に、業務の自動化・効率化に、そして店舗運営力の向上に、努めて力を注いでおります。

「ZEROカラ」、「朝うた」、コンテンツホルダーとのコラボ企画など、特定の時間帯や顧客層に照準を当てた基本施策を継続する一方で、店舗環境に応じたメリハリのある料金施策を展開することで、ベースの顧客基盤を更に確固たるものにするために、力を注いでおります。

株式会社ホットランドとの提携で、地域・期間限定で始めた「築地銀だこ」のメニュー販売は、大きく広く好評を得るところとなり、全国で展開しております。

当第3四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比18店舗増加し517店舗、海外店舗数は22店舗（シンガポール10店舗、韓国12店舗）となっております。

国内店舗のリニューアルは40店舗を終えました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は236億6百万円(前年同期比7.5%増)、セグメント利益は22億82百万円(前年同期比48.2%増)となりました。

#### [カーブス]

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも健康で楽しく過ごせる生活の実現を目指して、生涯仲間達と一緒に運動を続けられる習慣作りと施設の提供を行っております。

運動習慣の無い方々に、その必要性和大切さを理解いただき、運動習慣を身につけていただくことで、更に会員数の継続的拡大を図り、店舗網の充実に努めています。

運動との相乗効果向上と飲みやすさの改善を果たした改良後のプロテインは大いにご好評を得るところとなり、新たに定期購入を始める会員が著増しているため、売上と利益の拡大に繋がっております。

当第3四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は、前連結会計年度末比68店舗増加し（増加率3.7%）1,891店舗（内グループ直営店61店舗）に、会員数は1千人減少し（減少率0.1%）820千人となりました。

平成30年2月17日付「子会社における孫会社の異動を伴う株式取得に関するお知らせ」及び平成30年3月31日付「連結子会社（孫会社）間の合併及び特定子会社の異動に関するお知らせ」にて既報の通り、カーブス事業のグローバル・フランチャイザーであるCurves International Holdings, Inc.他の株式を取得いたしました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は207億10百万円(前年同期比18.1%増)、セグメント利益は37億32百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

#### [温浴]

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図るとともに、継続的に設備の省エネ化を推し進め、定期的に施設のリニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面にわたる経営改善に努めております。

この結果、温浴セグメントの売上高は12億10百万円(前年同期比2.0%減)、セグメント利益は60百万円(前年同期比35.1%減)となりました。

#### [不動産管理]

不動産管理セグメントの売上高は2億35百万円(前年同期比0.6%増)、セグメント利益は97百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第3四半期連結累計期間の売上高は457億63百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益55億47百万円(同14.1%増)、経常利益56億40百万円(同12.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億39百万円(同14.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ198億3百万円増加し634億93百万円(前連結会計年度末比45.3%増)となりました。

(流動資産)

流動資産は14億84百万円減少し182億52百万円(同比7.5%減)となりました。これは主に、現金及び預金が37億5百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が6億61百万円および商品が3億85百万円増加したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は9億91百万円増加し178億1百万円(同比5.9%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が8億27百万円および車両運搬具及び工具器具備品が1億76百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は195億45百万円増加し212億16百万円(同比1,170.2%増)となりました。これは主に、のれんが169億29百万円増加したことなどによるものです。

投資その他の資産は7億50百万円増加し62億23百万円(同比13.7%増)となりました。これは主に、投資有価証券が2億62百万円および敷金及び保証金が3億4百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は212億87百万円増加し452億40百万円(同比88.9%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は12億62百万円増加し139億4百万円(同比10.0%増)となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金金が15億57百万円および未払費用が4億5百万円増加したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は152億57百万円増加し236億42百万円(同比182.0%増)となりました。これは主に、長期借入金金が143億77百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は165億20百万円増加し375億46百万円(同比78.6%増)となりました。

(純資産)

純資産は32億83百万円増加し259億46百万円(同比14.5%増)となりました。これは主に、利益剰余金が23億67百万円および非支配株主持分が9億64百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,785,094	10,079,601
受取手形及び売掛金	3,021,695	3,683,375
商品	900,386	1,285,664
原材料及び貯蔵品	196,282	177,952
繰延税金資産	434,772	348,212
その他	1,418,940	2,701,044
貸倒引当金	△20,104	△23,170
流動資産合計	19,737,068	18,252,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,716,737	12,544,321
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	3,072,030	3,248,744
土地	1,965,917	1,965,917
リース資産(純額)	49,238	35,113
建設仮勘定	6,310	7,152
有形固定資産合計	16,810,233	17,801,250
無形固定資産		
のれん	1,034,950	17,964,374
ソフトウェア	601,509	699,687
その他	33,861	2,552,228
無形固定資産合計	1,670,321	21,216,291
投資その他の資産		
投資有価証券	1,176,052	1,438,671
関係会社株式	28,977	210,081
長期貸付金	613,541	626,332
長期前払費用	59,526	62,259
敷金及び保証金	3,008,647	3,312,970
繰延税金資産	457,433	435,409
その他	163,327	173,420
貸倒引当金	△34,959	△36,006
投資その他の資産合計	5,472,548	6,223,139
固定資産合計	23,953,103	45,240,680
資産合計	43,690,171	63,493,361

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,193,275	2,233,261
1年内返済予定の長期借入金	3,355,738	4,912,864
リース債務	33,289	33,289
未払金	1,345,766	1,176,902
未払費用	1,124,858	1,529,897
未払法人税等	1,516,796	925,553
賞与引当金	334,518	159,642
預り金	1,728,024	1,850,084
その他	1,009,693	1,082,932
流動負債合計	12,641,960	13,904,427
固定負債		
長期借入金	6,381,710	20,759,343
リース債務	23,286	1,337
繰延税金負債	119,680	711,346
資産除去債務	1,628,153	1,933,297
その他	231,581	236,746
固定負債合計	8,384,411	23,642,071
負債合計	21,026,372	37,546,498
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	2,335,577	2,335,577
利益剰余金	17,461,291	19,828,755
自己株式	△301,401	△301,401
株主資本合計	21,565,724	23,933,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,907	44,738
為替換算調整勘定	59,659	833
その他の包括利益累計額合計	94,567	45,571
非支配株主持分	1,003,506	1,968,102
純資産合計	22,663,798	25,946,862
負債純資産合計	43,690,171	63,493,361

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
売上高	40,971,063	45,763,896
売上原価	29,991,142	33,752,497
売上総利益	10,979,920	12,011,398
販売費及び一般管理費	6,116,042	6,464,031
営業利益	4,863,877	5,547,367
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,413	9,816
為替差益	93,059	34,151
店舗移転補償金	27,259	41,000
その他	86,450	178,843
営業外収益合計	213,183	263,810
営業外費用		
支払利息	19,080	28,529
支払手数料	—	102,200
株式交付費	22,677	—
その他	34,489	39,617
営業外費用合計	76,248	170,346
経常利益	5,000,812	5,640,831
特別利益		
固定資産売却益	15,843	380
特別利益合計	15,843	380
特別損失		
固定資産除却損	95,107	53,489
減損損失	3,956	22,508
関係会社株式評価損	—	22,550
特別損失合計	99,063	98,548
税金等調整前四半期純利益	4,917,592	5,542,663
法人税、住民税及び事業税	1,948,818	2,073,674
法人税等調整額	△10,066	96,906
法人税等合計	1,938,751	2,170,580
四半期純利益	2,978,840	3,372,083
非支配株主に帰属する四半期純利益	232,077	232,095
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,746,763	3,139,988



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	2,978,840	3,372,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,455	9,830
為替換算調整勘定	8,229	△58,826
その他の包括利益合計	20,684	△48,995
四半期包括利益	2,999,525	3,323,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,767,448	3,090,992
非支配株主に係る四半期包括利益	232,077	232,095

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	21,959,738	17,541,424	1,235,666	234,234	40,971,063	—	40,971,063
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,959,738	17,541,424	1,235,666	234,234	40,971,063	—	40,971,063
セグメント利益又は損失(△)	1,540,143	3,759,837	92,502	94,744	5,487,228	△623,350	4,863,877

(注) 1. セグメント利益の調整額△623,350千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成30年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	23,606,744	20,710,708	1,210,889	235,553	45,763,896	—	45,763,896
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,606,744	20,710,708	1,210,889	235,553	45,763,896	—	45,763,896
セグメント利益又は損失(△)	2,282,910	3,732,218	60,045	97,800	6,172,975	△625,608	5,547,367

(注) 1. セグメント利益の調整額△625,608千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間に「カーブス」セグメントにおいて、Curves International Holdings, Inc. 他の株式を取得し、子会社化しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、17,261,746千円であります。

当該のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

平成30年4月10日開催の取締役会決議に基づき、次の株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の概要

平成30年6月1日をもって平成30年5月31日の株主名簿に記載又は記録された株主が所有する普通株式1株につき4株の割合をもって分割する。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	20,575,000株
株式分割により増加する株式数	61,725,000株
株式分割後の発行済株式総数	82,300,000株
株式分割後の発行可能株式総数	307,200,000株

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、平成30年6月1日をもって当社定款第6条に定める発行可能株式総数を307,200,000株へ変更しております。

(4) その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。